教育メディア学会研究会論集テンプレート（Word版）

視覚　教示\*・自律　学\*・相互　琢磨\*2

日本教育大学メディア開発学部\*・国際メディア大学メディア関連学領域\*2

日本教育メディア学会研究会の論集のテンプレートです。発表予稿集は、冊子での配布はせず、Webサイトでの公開となります。枚数は4頁から10頁までの範囲で執筆ください。タイトルは，ゴシック体（MSゴシック，ヒラギノ角ゴシックW3等で，16 ポイント，中央寄せに設定してください。著者名は，ゴシック体で10.5ポイント右寄せです。連名の場合は，アスタリスクをつけて，所属と対応させてください。所属は，明朝体（MS明朝，ヒラギノ明朝pro等）で9ポイント，右寄せです。英文タイトル・著者・所属は論文末尾にTimes New Romanを用いて10ポイントで記載します。要旨は，明朝体10ポイントで，両端揃えです。改行幅は固定で14.3ポイントになっています。文字数の目安は400字程度です。

要旨の下には１行あけて，キーワードを数個つけてください。「キーワード」の見出しはゴシック体です。キーワードのあとに２行の改行を入れてください。

キーワード：日本教育メディア学会，メディア研究，ひな型，テンプレート

**1．はじめに**

ここから本文です。二段組みです。本文は，明朝体・10ポイント・両端揃えです。本文中の最上位の見出しは，明朝体の太字（ボールド）10ポイントです。下位の小見出しも，同じ10ポイントです。見出しと本文の間は１行あけます。ただし、下位の小見出しがある場合は、本文との間はあけません。見出しの構造は次のようにしてください。

**1.　見出し**

**1.1. 小見出し**

**1.1.1. ○○○○**

見出しは中央寄せしますが，1.1.より下位のものは，左寄せです。本文全体には，１文字分字下げを設定してありますが，見出しでは，字下げ設定をはすしてください。

**1.1.　字下げ設定の変更**

字下げは，メニューの「書式」の中にある「段落」で設定します。もしくは、「ホーム」の中にある「段落」グループの右下の［ダイアログボックス起動ツール］から設定することが出来ます。インデントなどがある領域に，「最初の行」という項目があります。ここで，「字下げ」を解除したり，選んだりします。本文では，字下げの幅を「１字」にします。mm単位の数値が入っていても，ボックスに「1字」と入力することで，変更することができます。

**1.2.　レイアウトの変更**

本文は，原則２段組ですが，場合に寄っては，一部レイアウトを壊して段組を解除する必要があるかと思います。その時は，段組を変更する部分の最初の文字の前にカーソルを置いて，「挿入」から「区切り」を選び，「セクション区切り（現在の位置から新しいセクション）」を選択します。その後，段組の設定をしてください。

**2．図表の扱い**

**2.1.　図表のレイアウト**

図，表，写真などは，原稿にレイアウトした状態でお送りください。ただし，エクセルなどのオリジナルのファイルは保存して置いてください。編集段階で必要になったときに，お送り頂くことがあります。

**2.2.　図表貼り込み前のレイアウト変更**

図表は貼り込むときには，テキストとして挿入します。しかし，本文の改行が14.3ポイントに設定されていますので，図表を貼り込んだときには，ごく一部しか見えません。そこで，図表を貼り込む前に，その行（段落）の行間を変更しておくとそういうことにはなりません。

行間変更は，メニューの「書式」の中にある「段落」で行います。もしくは、「ホーム」の中にある「段落」グループの右下の［ダイアログボックス起動ツール］から設定することが出来ます。ここの「間隔」で，「行間」を「１行」に設定してください。その後，図表を貼り込むと，全てが表示されます。

**2.3.　段組をまたぐ図表**

大きさによっては，段組を越えて配置する必要があると思います。その部分だけ，レイアウトを変更して段組を壊してください。２段組を解除するのは，原則，ページの最上部あるいは最下部に配置してください。

**2.4.　図表のタイトルの扱い**

図，表，写真には，それぞれタイトルをつけてください。タイトルは明朝体の太字(ボールド)10ポイントです。表の場合は，表の上の行に中央寄せ，図，写真の場合は下の行につけて，左寄せにしてください。

**2.5.　回り込みの設定**

図表の周囲に文字を配置する，回り込み設定はしないようにしてください。

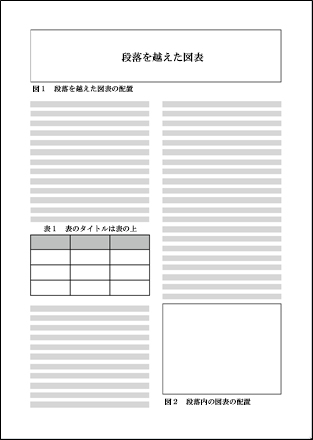
図表のレイアウトは，本文との関連を考えて，紙面の上下，左右などに適切に配置してください。

**3．参考文献のレイアウト**

参考文献の書式は，投稿規定を参照してください。レイアウトについては，書式設定で「ぶら下げ」を設定します。メニューの「書式」の中にある「段落」を選び，「インデント」の領域にある「最初の行」で「ぶら下げ」を選択し「2字」と設定します。次のようになります。

Guilford, J. P. (1959) Three faces of intellect. *American Psychologis*t, 14, 469-479.

西本三十二（1971），セサミ・ストリートと放送教育，『放送教育』1971年1月号



**図１　図表のレイアウト**

Template of The Study Meeting Reports of JAEMS (WORD)

SHIKAKU Kyoji (Nihon Kyoiku University)

JIRITSU Gaku (Nihon Kyoiku University)

SOGO Takuma ( International Media University)